

★この注文書でのご注文は返品条件付きで出荷します

●世界史(古代史) ご担当者さま

「今年の三冊」
(毎日・東京)
に選ばれました

注文殺到につき3刷決定

【1月下旬出来予定、2刷は早い者勝ちです】

ヒュパティア

後期ローマ帝国の女性知識人

エドワード・J・フッツ 著
中西恭子 訳

1/3 読売新聞
広告掲載予定



本村凌二氏絶賛(毎日新聞 12月4日)

キリスト教徒が少ない日本人にはなじみが薄いですが、五世紀初めのヒュパティアの伝説は千六百年にわたって語り継がれてきた。一人の人間、しかも女性の死が、一つの時代の終わりを象徴する出来事になったのだ。…(中略)…ヒュパティアの非業の死は、キリスト教会の腐敗・ギリシア的理性の終焉・宗教的原理主義の萌芽を象徴するものであり、悲劇のヒロインでも聖女でもない。その生涯と伝説をめぐって、本書は個人史のなかに凝縮された世界史の精髓を語ってくれる。

1月8日(土)19時より、オンラインイベント開催決定

<https://www.hakusuisha.co.jp/news/n45085.html>

貴店印	希望数	ISBN978-4-560-	書名	本体価格
		09794-6	ヒュパティア	3,600円
ご担当	様		【特製ポップ謹呈】	

(株)白水社 営業部 TEL 03-3291-7811

FAX 03-3291-8448 (備考 2-20)